



市子連マーク

大阪市こども会

いくせい



大阪市子ども会
育成連合協議会
発行者 中山 良明
平成24年11月1日

発行所：大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックス・パル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906

平素は、大阪市子ども会育成連合協議会をはじめ、子ども会育成活動に何かとご協力を賜り、ありがとうございました。このたび、平成二十四年度の総会において、前期に引き続き会長にご推挙いただきましたこと、その責任の重さを改めて心とともに、皆様方のご支援ご協力に心よりお礼申しあげます。

さて、昨年を振り返りますと、三月十一日発生した東日本大震災は、甚大な被害をもたらし自然災害の脅威並びに核災害と放射能汚染の恐ろしさ、そして日頃の備えがいかに大切であるかを改めて心に刻む年となりました。

平素は、大阪市子ども会育成連合協議会をはじめ、子ども会育成活動に何かとご協力を賜り、ありがとうございました。

このたび、平成二十四年度の総会において、前期に引き続き会長



子ども会活動の 基本理念現実に向かつて！

会長 中山 良明

震災に関する報道は減っていませんが、多くの人々が、子どもたちが、今なお不自由な生活を余儀なくされている方が数多くおられるなど、未だに進行中の災害として私たちの生活の中に大きな影を落としていることを忘れてはなりません。

大阪市子ども会育成連合協議会は、設立から五十七年目を迎えていますが、今まで支えてくださいました関係者の皆様に心よりお礼申しあげます。

発足以来、子ども会の基本理念と原点である「子どもの手による子ども会」の実現に向けて、連合組織としての役割と、明日への子ども会像の構築を追求して参りました。平成二十四年三月末現在の六、〇四〇人。指導者・育成者数一五、八五五人にて組織され、市区子連事業推進に鋭意頑張っています。

各区子連の活動形態・内容については、多岐に亘っていますが、子どもの組織と大人の育成組織が一体となつて子ども会活動を展開しています。

そして、市・区子連・地域子ども会で実践活動を通しての表彰・受賞者は「指導者として五一〇名、連合組織一六六団体、子ども会一五五単位」と表彰・受賞されています。

さて、今日子どもを取り巻く育成環境は極めて厳しく、子どもたちの育ちと自立を保障する地域での大人たちの育てる力が今問われています。

都市化・少子化等の社会現象が、子どもたちのいじめや不登校、非行の低年齢化を招き、若者の不安定な就労や親への長期依存等、社会的自立の遅れを生み出しています。

自立の基盤となる地域社会において、子どもたちが様々な活動に参加し、豊富な体験を重ねながら多くの人々と交流することが極めて重要であり、とりわけ子ども会は地域での子どもの育ちを保障する営みであり、各関係機関・団体と協働しながら地域の教育力の核となつて、青少年の健全育成を推進する大事な役割を果たしていくま

子ども会は、子どもにとつて楽しい居場所であり自分の住む地域を愛し、仲間を大切にする活動の基盤となっています。

この異色歯集団の教育的機能は、子どもたちの育ちに影響を与え、子どもが自立するためには欠くことのできないものです。

大阪市子連は、今後とも子ども

会活動振興に寄与するとともに、他団体と連携し「地域の子どもは、地域で育む」「子どもの手による子ども会」の理念のもと、自然体験・生活体験・社会体験などの活動を重視し、感動体験をおした活力ある子ども会づくりを推進します。そのためには、子ども会活動の原点である地域での育成力を養い、地域に根ざした活動をより一層充実しなければなりません。

さらに、子どもたちの主体性を養うためには、地域での中学生・高校生のジュニア・シニアアリーダーの育成や社会参加が重要であり、未組織への協力体制の推進に努めます。

こうした基本理念実現のためには、子ども会活動の「主体性と組織の自立性、指導できる指導者」が求められます。

今後も大阪市子ども会育成連合協議会に、なお一層の励ましとお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

全国子ども会安全会運営委員

第四十四回指定都市子ども会ジュニアリーダー福岡大会開催 ～ちかつば学んで帰ろうや～福岡でMAKE！絆のWALK

西淀川区 相原 菜津紀

私は、八月二日（木）～八月五日（日）にかけて、第四十四回指定都市子ども会ジュニアリーダー福岡大会に、引率シニアリーダーという形で参加させてもらいました。この福岡大会に参加しようと思ったきっかけは、来年の大阪大会のこともあり、何よりも自分のジュニアリーダーに対する想いがあつたからです。

私の大きな目標は、「大阪大会に参加した全ての人たちが、参加して良かった！やっぱり、大阪は違うな！」と感じてもらえる大会にするということになります。

今回の福岡大会では、主に班行動が多かったです。アドベンチャーウォークや運動会は特に班での協力・団結力を見せるところでした。

ジュニアリーダーの参加者たちがすごく楽しんでいる姿が見られたので良かつたと思います。

三泊四日という限られた時間のなかで、どれだけのことが出

来て、一分一秒というその瞬間を逃すことのない時間を過ごすことが出来たのか、これは、参加したジュニアリーダーに問いたいことです。

きっと、参加したからには何か一つでも自分の物に出来ることが発見出来たと思います。指定都市子ども会ジュニアリーダー大会は、十年に一度しか、その都市の担当にはなりません。このような、貴重な大会に関わることは、すごく幸運な事で、かけがえのない経験になると思います。自分が、この年でこの都市のシニアリーダーで良かつたと思います。

市子連ジュニアリーダー研修会 伊賀キャンプに参加して

西淀川区 西本 優作



私は今回このキャンプに参加して、運営する側の難しさに改めて気づきました！」と宣伝してきました。これから的一年は、私にとっても、大阪市としても勝負の年になると思います。

私は今回このキャンプに参加して、運営する側の難しさに改めて気づかれました。夏の思い出を作りに研修に参加してくれる、大阪市のいろんな区から来た子どもたちに、「楽しみ学ぶ」という大切さを教えられた気がします。

今回は伊賀の、私も泊まったことのないテントサイトでの寝泊りでした。八人ほどは入れる大きなテントのみんなで組み立て、普段の生活では絶対

とも、一致団結し全力で取り組んで行きますので、ご協力のほどよろしくお願いします。



「鼓笛隊 第六分隊」

住吉区 仲西 宣子

南住吉三丁目子ども会鼓笛隊は、鼓笛隊部とバトン部に分かれおり、鼓笛隊部は月三回一時間、バトン部は月二回一時間半、先生の指導のもと、練習しています。

毎年秋には行事が多く、十月には、「大阪ウォーカー」「住吉区民まつり」南住吉小学校PTA主催の「南住吉カーニバル」に参加しています。

十一月の鼓笛隊大会が終わると、子ども会のクリスマス会で演奏するため、クリスマスソングの練習を始めます。

今回は、「きよしこの夜」「ホワイトクリスマス」「赤鼻のトナカイ」「ジングルベル」と四曲演奏予定です。

練習期間が短いので大変です。鼓笛隊だけではなく、子ども会全体での活動もあります。

夏祭り・マラソン大会・ドッヂボール大会・ソーラン節等々、それぞれ本番に向けての練習があります。

活動していますと一年間はあつという間に過ぎてしまいますが、子どもたちは本当によく

頑張ってくれています。

一つ一つの行事を大切に楽しんで、これからも活動していけたらと思います。



「鼓笛隊 第十分隊」

高倉連合子ども会鼓笛隊

総務部長 井上 厚子

市子連第十分隊は、高倉連合子ども会鼓笛隊として、昭和三十九年に発足しました。

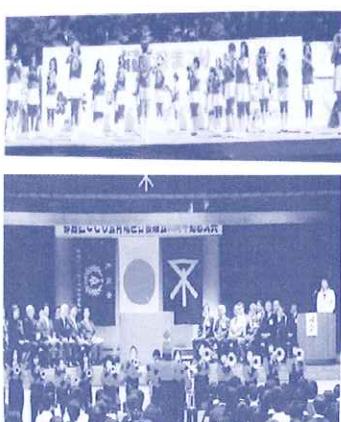
発足当初は、隊員も多く楽器が足りなくて、「早く行かないと楽器がない！」と子ども達が競い合っていたそうです。

しかしながら時代の流れでようか、隊員の減少に伴い演奏をするにしても人数が集まらずに同じ曲を繰り返しする時期もありました。

「鼓笛隊 第十一分隊」

第十一分隊 西区子ども会 鼓笛隊

隊長 瀬戸 保一



発足から五十年近くもの間、こうして継続できている環境に感謝したいと 思っています。

発足から五十年近くもの間、こうして継続できている環境に感謝したいと 思っています。

寝たい日曜日でも、火曜日の放課後、授業でクタクタになり、居残りの子どももいますが、ちゃんと自分なりに一生懸命練習に励んでいます。

そんな子どもたちを支えて下さっているのは、地域の温かい力・学校の先生方のご理解・保護者の方々のご協力、どれがかけても維持できないものだと 思い感無量です。

そして日々、悪戦苦闘しながら私は子ども達から多くのことを学び、学びえた知識を伝えられることに喜びを感じています。

ら七時、大阪市立堀江小学校の体育館で練習しています。

大阪市子ども会カーニバルなどの市行事を始め、西区民まつり、体育と防災のつどい、文化のつどい、たこあげ大会、スプリングフェスティバル、区のキックベース・ソフトボールの春と秋の大会などで演奏しています。



鼓笛隊としていつもとは違った雰囲気で参加させていただいてとても良い経験が出来たと思っています。

私たち西区子ども会鼓笛隊は、西区の小学三年生以上なら誰でも参加することができます、毎週土曜日の夕方五時から

第三十九回大阪市各区子ども会対抗親善キッキベースボール大会



準優勝・・・鶴見区



榎本連合子ども会



第三位・・・東淀川区



第三位・・・此花区
星空子供会

我々、今川連合子ども会は、過去十年連続で東住吉区の代表として市子連に出てきました。しかし、去年その記録が途切れました。それと言うのも過去十年で初めて六年生がいないチームで区子連に挑んだからです。

結果は決勝戦サドンデスの末、敗れました。六年生がない中、子ども達が必死に頑張りましたが、勝ちきれず非常に悔しい思いをしました。子ども

優勝
今川連合子ども会

コーチ 上田 貴則



第十六分隊 鶴見区
鼓笛隊

達は自分達の代で記録を切らした思いで大変落ち込んでいましたが、この悔しさを次の区子連で優勝して晴らすんだと厳しい練習にも自ら挑み付いて来てくれました。市子連優勝という最高にすばらしいプレゼントをくれました。優勝の瞬間はいろんな思いが込み上げ涙が止まらず、子ども達に「コーチ泣きすぎ」と言われ、少し照れてしましました。

素敵な夏の思い出をありがとうございました！



第五十回大阪市各区子ども会対抗親善ソフトボール大会



玉造バスターズ



優勝 東淀川区



第三位 北区
豊崎本庄子ども会



第三位 平野区
長原ジュニアエース

ぼくたちの試合は、1回戦は不戦勝で2回戦は6対1、準々決勝は6対0、準決勝は1対0のサヨナラ勝ちで、決勝戦は4対1でした。
全員の力での優勝、金メダルは最高でした。

が、大阪市の大会で優勝しました。
優勝できたのは監督、コーチ、親、地域の方の協力と応援があつたからです。

優勝 東淀川区
小玉一輝 本川 竜



鼓笛隊 第二十四分隊 住之江区

編集後記

今年から二年間広報調査部を担当することになりました、市子連の南ブロックです。

今年より締め切りを一か月早くさせていただき、皆様のもとに「いくせい」を届けさせていただいております。

各区区子連広報調査部の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願ひいたします。

市子連南ブロック
広報部一同

西ブロック	十一月十七日	第50回鼓笛隊大会
南ブロック	十一月二十五日	鶴見区民センター
北ブロック	十一月十七日	新年互礼会
中央ブロック	十一月二十一日	伊賀青少年野外活動センター
東ブロック	十一月二十一日	旭区民センター
鶴見区民センター	十一月二十日	第三十回 大阪市こども文化祭
阿倍野区民センター	十一月二十一日	JRニア・シニア合同宿泊研修会
港区民センター	十一月二十一日	KKRホテル大阪
鶴見区民センター	十一月二十一日	第三十回 大阪市こども文化祭

市子連の今後の予定
十一月十一日 第50回鼓笛隊大会
十一月十八日 鶴見区民センター
三月三日 新年互礼会
三月二十三日～二十四日 ジュニア・シニア合同宿泊研修会
十一月二十五日 伊賀青少年野外活動センター
十一月二十一日 旭区民センター
十一月二十一日 第三十回 大阪市こども文化祭

